

編集 新潟県商工会女性部連合会
発行 新潟県商工会連合会
新潟市中央区新光町7番地2
TEL 025(283)1311代
印刷 北洋印刷株式会社

しなの川

題字 末武県女性連会長

栄えある受章

この度、女性部活動での功績が認められ、末武県女性連会長・県女性連会長が春の叙勲で「旭日双光章」を受章され、平成二十三年七月五日(火)東京プリンスホテルにて勲章伝達式が行われました。

旭日双光章を受章して



全国商工会女性部連合会
新潟県商工会女性部連合会
会長 末武 栄子

「苦楽を共に五十年 晴れて皇居の 玉石を踏む」
このたびの春の叙勲で身に余る「旭日双光章」を受章し、去る七月五日に結婚以来五十年間苦楽を共に歩んで来た夫とともに、皇居豊明殿において天皇陛下に拝謁するという、この上ない榮譽に浴することができました。

今回の叙勲は、平成八年に県女性連の会長に就任以来、今日までの長きにわたり絶大なご指導をくださった岩村県連合会長をはじめ役員の皆様、そして地域振興発展のよき協力者、推進者として使命感を持って、社会一般の福祉の増進に努め豊かなまちづくりの担い手として、一緒に頑張ってきた女性部の仲間の皆様と与えられたものとしてありがたく頂戴いたしました。この場をお借りし、心から厚く御礼申し上げます。

「亡き両親(おや)の 墓前に感謝の 花捧げ」
最後に、七十二年間病氣一つしない頑丈な体を授けてくれた母に感謝し、これからも精進し、商工会、地域の振興発展に微力を尽くしたいと思えます。

平成二十三年度 県女性連通常総会開催

平成二十三年度県女性連通常総会が、去る五月二十四日(火)新潟市「ANAクラウンプラザホテル新潟」において、九十五商工会から一〇九名の出席のもと開催されました。



末武県女性連会長から挨拶を頂いた後、来賓を代表して山崎県連合会副会長よりご祝辞を頂きました。その後、全員で「商工会女性部の歌」を斉唱し、野口県女性連理事の合図で「誓いの言葉」を唱和しました。

その後、司会進行役である奥田県女性連副会長は出席者数を報告し、本日の総会が有効に成立する旨報告されました。続いて、五十嵐県女性連副会長を議長に選任し、議事の進行に入りました。

提出された第一号、第五号議案については、慎重審議の結果、満場一致で全議案が承認決定されました。

議案については以下のとおりです。
第一号議案 平成二十二年収支更正予算の承認について

第二号議案 平成二十二年事業報告並びに収支決算の承認について

第三号議案 平成二十二年特別会計新潟県商工会女性部連合会災害対策事業収支決算、貸借対照表、財産目録の承認について

第四号議案 平成二十三年事業計画並びに収支予算の決定について
第五号議案 平成二十三年度特別会計新潟県商工会女性部連合会災害対策事業収支予算

の決定について

また、第六号議案 役員辞任に伴う役員補充の決定については、選考委員による指名推薦の方法が了承され、協議の結果、選考委員を代表して味方商工会女性部の山際彰子氏から、栄商工会女性部の佐藤静江氏が推薦され、異議なく可決承認されました。

続いて、平成二十二年商工会女性部員増強運動における優良商工会女性部並びに平成二十二年商工会カード加入促進運動における優良商工会女性部の表彰が行われました。部員増強表彰にあたっては、「新規加入部員数」上位五商工会女性部(同数の商工会があったため上位六商工会)並びに「増加率」上位五商工会女性部、商工会カード加入促進表彰にあたっては上位商工会を選定し、通常総会を閉会しました。総会終了後、講師に新潟県副知事 北島智子氏を招き、「食の安全と健康食品」と題して、講演会を開催しました。

(受賞商工会からのコメントは二、三面に掲載してあります。)

新任のあいさつ



【理事】
栄商工会女性部
佐藤 静江

突然の部長、そして県女性連の理事ということで戸惑いましたが、自身の勉強の機会を与えてもらったと思ひ、任期一年足らずですが、多くの方々との出会いを楽しみに活動できればと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

商工会女性部員増強運動

新規加入部員数上位 5 商工会

両津商工会女性部	〔26名〕
柿崎商工会女性部	〔13名〕
寺泊町商工会女性部	〔6名〕
見附商工会女性部	〔5名〕
妙高高原商工会女性部	〔5名〕
佐和田商工会女性部	〔5名〕

増加率上位 5 商工会

両津商工会女性部	〔122.92%〕
三川商工会女性部	〔118.75%〕
柿崎商工会女性部	〔117.65%〕
新穂商工会女性部	〔109.09%〕
寺泊町商工会女性部	〔107.04%〕

商工会カード加入促進運動

赤泊商工会女性部

商工会女性部員増強運動表彰においては計8商工会女性部に対して、商工会カード加入促進運動表彰においては、赤泊商工会女性部に対して、連合会山崎副会長から表彰状が授与されました。

受賞された女性部の皆様、おめでとうございます！



お手伝いに 来なくてもいいのよ

両津商工会女性部
部長 奥田 富子

新入部員勧誘の合言葉はこれでした。これまで入部しなかった理由はお手伝いに出られないからというのが大半。女性部への協力はお手伝いばかりではありません。「お祭りの出店の時には焼鳥・ビールの売上に協力してネ」「りょうつ・デ・フリマの時には品物を提供してネ。買物にも来てネ」「新年会には出演は強要しないわ。観客になって拍手を贈ってネ」「それならOK。私にも出来る、名前だけの部員にはならないね」という筋書きで、役員さんたちが未加入の同業仲間や友人達に声を掛け廻ったら何と26名の方々が入ってくれました。

さて、協力をいただくばかりでは片手落ちです。女性部からどのようなメリットを差し上げられるか、それがこれからの課題です。



ひろがる輪

柿崎商工会女性部
部長 佐藤 恵子

この度、22年度の部員増強運動で、新部員を13名獲得し、県女性連から表彰されました。

10年前は、100余名いた部員が昨年春には70名以下に。これはどうにかしないと！と思い、未加入の事業所を役員で1件1件お願いに回りました。

ただお願いに回っても、何かメリットがないとなかなか良い返事はいただけません。

女性部の魅力その1、部員同士の交流が広がる。その2、まちのイベントに参加できる。その3、交流することは商売にも繋がる。その3点をアピールしながら、お願いに回りました。

女性は、今より一歩前に踏み出すことが大切だと思います。思い切って踏み出せば、必ず得るものはあるはずです。新部員の皆さんとともに、今後も楽しく充実した女性部活動をしていきたいです。



部員増強運動 明るさとやる気をモットーに！

寺泊町商工会女性部
部長 三上 規子

この度、部員増強運動で、県3位の名誉ある表彰をいただきありがとうございます。

寺泊町商工会女性部では、部員増強運動として、「女性部だより」を年2回発行、全商工会員に配布して、女性部の活動を知らせ組織強化と新入部員の募集に役立てました。また、3年に一度の商工会役員改選時に、新理事の未加入の奥様方に入部をお願いをして加入につながりました。

入部してくださった女性部員には、御礼として、花を植えたプランターをプレゼントしました。

新年会や総会に出席された新部員からは、「女性部の元気で活発さに驚かれ、この元気や活発さが寺泊町を担っているのですね・・・。」と言葉を頂きました。またフラダンスに参加の方、研修旅行に参加の方とそれぞれが初めての活動と言う事で、大変楽しんで頂いております。

寺泊町商工会女性部は明るさとやる気をモットーに、パワフルに！元気に！寺泊地域の活性化と明るい未来を目指して頑張っております。



部員増強運動 優良表彰を受賞して

見附商工会女性部
部長 五十嵐 トシ

昨年に引き続き「部員増強運動」で優良表彰をいただき、部員・職員一同心より感謝しています。昨年同様、部員の皆さんが知り合いの方に、たくさん声がけをしていただいたお陰です。部員の方々が女性部活動に参加して、良さや楽しさを実感して皆さんにお話ししてくださったのでは・・・。

これからの女性部活動を計画していく際には、皆さんに喜んで参加していただける行事、皆さんにとって有意義な行事、商売に有益な行事等、色々と計画していかなければと責任を感じています。若い部員さんの意見も聞きながら事業を進めていきたいと思っています。ますます見附商工会女性部が活気づいて、商工会・町の活性化につながるよう頑張っていきます。

この度は本当にありがとうございました。

部員増強運動優良女性部

部員増強運動優良女性部



部員増強運動
優良表彰を受賞して

妙高原商工会女性部
部長 森 俊江

優良表彰を頂き、ありがとうございました。
妙高高原は、雄大な妙高山に抱かれるように、自然豊かな環境にあります。

春一番、お客様のお迎えの美化運動から始まり、地元歴史の勉強会、ストックを使ったノルディックウォーキング、リンパ体操、視察研修、懇親会、地域の行事への参加等々、バラエティ豊かな内容です。

しかし、ここ数年の経済状態の悪化や自然災害で、脱退者の歯止めがきかない状態ですが、ちょっと嬉しい受賞です。

現代は、パソコンの普及等により、情報伝達の仕方が変化して来ています。だからこそ、人と人とのふれあいが大事です。

それには女性の力です。

これからも、一人でも多くの笑顔を作る為、努力したいと思います。



平成22年度部員増強運動
優良表彰を受賞して

佐和田商工会女性部
部長 中山 暉子

この度「優良表彰の受賞」を、2年続けていただいたことは、大変名誉なことと部員共々嬉しく思っております。

なかなか、全事業に参加することは困難なので、『参加できる時に参加してください』と、声をかけて加入していただいております。

せっかく、入部していただいたのですから、普段からお互いに部員のお店を利用し、女性部での行事の際には部員のお店で懇親を深めております。

これからも、部員増強と共に、貯蓄共済の加入にも声をかけて頑張っていきたいと思っております。

ありがとうございました。



部員増強運動
優良表彰を頂いて

三川商工会女性部
部長 阿部 せつ子

この度は部員増強で表彰を頂きまして、ありがとうございました。

部員一同大変喜んでおります。

三川は小さい商工会です。

商工業者数も増えません。

そんな中で、女性部員を増やすことはなかなか大変なことです。

でも、この受賞をきっかけに部員皆さんにも喜びが伝わった事と思います。

これからも、まず、人・人です。いかに大勢の考えが、大きな力を生むかという事を実感しています。

小さくても、小さいままでも、大きな力は出せます。

私達はそれを信じ、これからも頑張っていきたいと思っております。



部員増強運動
優良表彰を受賞して

新穂商工会女性部
部長 後藤 須美恵

今年度、新穂商工会女性部は、毎年重点目標に掲げている部員増強運動で、表彰をいただき大変嬉しく思っています。

退部する部員もいる中、何とか一人でもと声を掛け合って入部していただいた新しい部員は、20代の若い人もいて今後の活動に大いに期待が持てるものと思っております。

女性部活動をどうしたらもっと楽しく、そしてみんなが参加出来るかと考えながら、活動の一つ一つについて話し合いを重ねながら環境ボランティア、地域振興事業、健康促進等を行っております。

部員数は少なくとも、地域に根ざした活動を今後も続けていきたいと思っております。

商工会カード加入促進運動優良女性部



商工会カード加入促進運動
優良表彰を受賞して

赤泊商工会女性部 部長 葛野 洋子

商工会法施行50周年の記念すべき年に、商工会カード加入促進運動で優良表彰を頂き、当会女性部はもちろんの事、部員の一人としてとても嬉しい出来事となりました。これも日頃から部員と事務局が一体となり、何事にも「和気藹々」と活動できている「証」ではないかと部長として感謝の気持ちでいっぱいです。

振り返ること数年前、時代背景も手伝って、世代交代、後継者不足等で部員が退部する中、部員増強に努め、その頃入部された若い部員さん達も女性部活動に熱心に取り組み、事業計画の一つ一つを達成していることに感謝しています。「無理はしない、でも出来る事はやる」をモットーに赤泊商工会女性部は頑張っています。

女性部長等研修会並びに女性部主張発表大会

六月十六日(木)～十七日(金)、新潟県西蒲区岩室温泉「ゆもとや」において、「一七」名の参加のもと、女性部長等研修会が開催されました。

末武県女性連会長、平野県連合会副会長の挨拶の後、女性部主張発表大会が開催され、県内六ブロックから選出された代表者六名から主張を発表して頂きました。(後述)

その後、新潟公証人合同役場公証人 細田美知子氏を講師に迎え、「安心・安全な老後のために：成年後見制度について」と題して、講演会を開催しました。

細田講師は、「成年後見制度は判断能力が不十分な方たちを保護するために、二〇〇〇年四月一日に介護保険制度とともに施行した制度である。高齢化社会に伴い認



新潟公証人合同役場
公証人 細田美知子氏

知症になる高齢者が多くなっていることが、この制度の背景にある。年をとっても身の回りのことを一人でこなしたいと思う人が多いが、この制度を利用することで高齢になっても財産に関する危険を回避することができ、成年後見制度には、任意後見と法定後見とに分かれている。任意後見は契約者本人が正常な時に、あらかじめ将来の後見人候補者を選任しておくものである。また法定後見は、本人に契約能力がなくなった時に家庭裁判所で後見人などを選任するというものである。

成年後見制度を利用する際、受任者を誰にするかが一番重要である。信頼関係がある人に受任しなければならぬ。身内の中でも争いが少ない人、信頼関係がある人を選ぶ必要がある。もし適当な人がいない場合は、公証人役場に連絡しお願いするという手段もある。最後に、成年後見制度は万が一に備えての保険と考えればよい。わからないことがあれば気軽に、新潟県内にある新発田・新潟・三条・長岡・上越の公証人合同役場に来てほしい。」と講演されました。

女性部主張発表大会

発表者及びテーマのご紹介 (敬称略・発表順)

- | | | |
|---|--|-------|
| 1 | 吉田 | 宮路由子 |
| | 「女性部活動と地域振興・まちづくり」
「地域応援『よさこいチーム』の立ちあげ」 | |
| 2 | 紫雲寺 | 松田優子 |
| | 「女性部活動に参加して」
「さずな」 | |
| 3 | 寺泊町 | 三上規子 |
| | 「女性部活動と地域振興・まちづくり」
「まかせておいての女性部員」 | |
| 4 | 守門 | 横山美智子 |
| | 「女性部活動と地域振興・まちづくり」
「カタクリの花のように」 | |
| 5 | 頸城 | 山田弘美子 |
| | 「女性部活動に参加して」
「地域に密着、女性部員の底力」 | |
| 6 | 小木町 | 高津富子 |
| | 「女性部活動に参加して」
「私達、いま輝いて」 | |

主張発表大会は、日頃の女性部活動等を通じて得た体験や成果等を発表し、相互研鑽することで、女性部リーダーとしての意識の高揚や資質の向上を図ることを目的として開催されています。

今回は、代表者六名の方々より、女性部活動を通じて培った経験と成果を発表していただきました。審査委員長の榊新潟日報社 編集局 報道部の佐藤記者をはじめ、五名の審査委員による厳正な審査の結果、最優秀賞(県知事賞)には、吉田商工会女性部の宮路由子さんが選ばれました。また、他五名の方々には優秀賞(県連会長賞)が贈られました。

なお、最優秀賞受賞者の宮路さんは、新潟県代表として七月五日(火)に静岡県の裾野市民文化センターで開催された、「関東ブロック商工会女性部主張発表大会」に出場されました(七面参照)。

発表者 ひとことメモ

最優秀賞 (県知事賞)

商工会女性部主張発表大会 受賞に関してひとこと

吉田商工会女性部
宮路由子



今年度の主張発表大会で吉田商工会が発表する事に決まってから、発表の十分間は長い様でとても短く、どんな風にまとめればよいのか、私達の女性部活動を振り返りながら、新規事業(よさこい事業)立ち上げにテーマを絞りました。熱い思いや一生懸命な思い、仲間との活動を文章にする日々が続きました。

発表当日は、言葉も大事ですが思いを伝える表情も重要と、緊張感でいっぱいの中、全てを出しきることが出来た様に思います。

お陰様で、六月十六日 新潟県大会最優秀賞(県知事賞)、七月五日 関東ブロック大会では優良賞を頂くことが出来ました。当商工会女性部員をはじめ、静岡まで応援に来て頂いた県内女性部の皆さまには、たくさん応援をいただき感謝しています。また、この受賞は今後の女性部活動の励みとなります。益々元氣いっぱい活動ができることと確信しています。ありがとうございました。